

登別人物図鑑

NOBORIBETSU Picture Book

登別市の未来を担う子どもたちへ、
この本を届けます。

登別の輝いている人

50th



～登別の未来を担う子どもたちへ～

大自然の中でアイヌの人々が豊かに暮らしていたこの土地に、約150年前の夏の日、数十名の開拓者たちが上陸して登別市の新たな歴史が始まりました。開拓の苦労や大きな戦争、幾多もの自然災害を経験しながらも先人たちは力を合わせて困難を乗り越え、このマチの礎を築きました。

2020年、登別市は市制施行50周年を迎えました。本来ならこの記念すべき年を盛大に祝うところでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業や式典が中止になりました。そして今なお感染拡大の影響は続いています。学校生活では多くの行事が中止になり、楽しみにしていた修学旅行に行くことができなかった人も多はずです。思いきり打ち込みかかった部活は何度も活動中止になり、友達と遊ぶことも制限される日々が続きます。もしかしたらそうした影響で学校に行くのが嫌になったり、体調を崩したりしている人もいるかもしれません。こんな状況でいちどしかない学生生活を過ごしているみなさんは、誰よりも大変な思いをしていますね。

でもみなさんが大変な我慢をしてくれていることを地域の人たちは知っています。換気のために真冬でも窓を開けて授業を受けていること、誰とも話さずに給食を食べていること、どんな時でもマスクをして、感染対策をしてくれていることを知っています。

明けない夜はありません。こんな生活もきっと終わりが来ます。先人たちもそうしたように、みんなで力を合わせれば必ずこの困難にも打ち克つことができます。

そしてコロナ禍を乗り越え、市制施行100年に向けたまちづくりの主役になるのはみなさんです。このマチに住み続ける人、どこか他のマチで暮らす人、さまざまな立場、職業でこの素晴らしいマチを支えてください。

「登別人物図鑑」では、そんなみなさんの道標になるよう登別市の「輝いている人」を紹介しています。先輩たちがどんなことを考え、どんな努力をしてきたかを取材してまとめました。みなさんもそんな先輩たちのように、いきいきと活躍して次の世代の憧れの存在となってください。それがこのマチの輝かしい未来に繋がります。

この本が、ひとりでも多くの子どもたちが夢や希望を育むことに繋がってくれたら嬉しいです。市制施行50周年を記念して、登別市の未来を担うみなさんにこの本を贈ります。

2022年3月

登別市市制施行50周年記念事業市民実行委員会 一同

P06-07	01	柳引 一紀
P08	02	田中 陽
P09	03	桶屋 綾子
P10	04	吉田兄弟
P11	05	吉田 智春
P12	06	大坂 大貴
P13	07	原田 久子
P14	08	中道 博
P15	09	小林 珠維
P16	10	渡邊 純一
P17	11	堀江 純子
P18	12	西畑 淳也
P19	13	山田 桂司
P20	14	松山 馨太
P21	15	Lee Izumida
P22	16	金澤 仁裕
P23	17	金澤 綾花
P24	18	那須川 将大
P25	19	大澤 政俊
P26	20	佐々木みき
P27	21	手塚深結
P28	22	津村 健二 / 津村 千鶴子
P29	23	河口 奈々恵
P30	24	斎藤 奈央子
P31	25	鷺谷 修也
P32	26	阪本 尚哉
P33	27	津村 知与支
P34	28	手塚 望
P35	29	松館 希美
P36	30	大槻 陸人
P37	31	小林 聡子
P38	32	泉田 覚
P39	33	伊原 沙耶佳
P40	34	河上 誠一郎
P41	35	安達 壮一
P42	36	宮武 祥子
P43	37	小田 将太
P44	38	成田 貴志
P45	39	住田 竜大
P46	40	今野 洋平
P47	41	井野 嘉久
P48	42	奥芝 洋介
P49	43	小野 裕介
P50	44	佐藤 由衣
P51	45	川崎 由紀
P52	46	中村 友紀
P53	47	古田 由希恵

P54-57 記念誌

登別人物図鑑

NOBORIBETSU Picture Book

登別市の未来を担う子どもたちへ、
この本を届けます。

登別の輝いている人

50th

